

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.53～59)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入は TOTOWeb ショップへ（24 時間受付）

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。

詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を！



こんな症状は
ありませんか？

- 水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体）
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開めて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2017.11.10
D07146

TOTO

ウォシュレット®
一体形便器 NJ

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。

取扱説明書 保証書付

有料で延長保証できます。

60ページ



NJ2 CES(TCF)999 型

NJ1 CES(TCF)998 型

- このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよく読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

製品名
品番

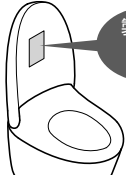
製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。



お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。

製品名
品番




■品番体系について

総合セット品番 CES○○○○

ウォシュレット部 TCF○○○○

便器部 CS○○○○



<div><div></div><div>製品名(機種)</div><div>品番</div><div>お使いの機種</div></div> <div>機能</div>			ウォシュレット一体形便器		参照ページ	
			NJ2	NJ1		
			CES(TCF)999型	CES(TCF)998型		
基本機能	洗う	おしり洗浄			14	
		やわらか洗浄	●	●		
		ビデ洗浄				
	洗いかたを変える	洗浄位置調節				●
		水勢調節	●	●		
		ムーブ洗浄				
	温度を変える	温度調節	●	●	20・21	
せいかつ機能	においをとる	脱臭	●	●	18・19	
	汚れをつきにくくする	プレミスト	●	●		
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄	●	●	15	
		オート便器洗浄	●	● ^{*1}	18・19	
	開閉する	リモコン便座開閉	●	—	15	
		オートふた開閉			18・19	
	便座を温める	暖房便座	●	●	—	
	便座の温度などを下げて節電する	おまかせ節電	●	●	22・23	
タイマー節電						
お手入れする		お掃除リフト	●	●	28	
		便ふた着脱			29	
		ノズルそうじ			30	
		抗菌			61	

*1 立って使用したときはオート便器洗浄しません。

きれいを
守る
せいかつトイレ



自動でせいかつ機能がはたらきます。
(詳しくはP.18・19)

	座る	立ち上がる
便器内のおいをとる	脱臭	オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきにくくする	プレミスト	

もくじ

安全上のご注意	4
使用上のお願ひ	8
各部のなまえ	10
準備	12

基本の使いかた	14
自動でできること (せいかつ/便利機能)	18
脱臭/プレミスト オート便器洗浄/オートふた開閉	
温度調節(便座/温水)	20
節電機能	22

お手入れ	26
●電源プラグ	26
●ウォシュレット本体	27
●便器	27
●本体のすき間	28
●ノズル ノズルそうじ	30
●脱臭フィルター	31
●給水フィルター付水抜栓	32
●給水フィルター(便器)	33

設定を変える	34
こんなときは	46
●停電で水が流せないとき	46
●断水で水が流せないとき	48
●リモコンで操作できないとき	48
●脱臭が弱くなったとき	49
●凍結予防をするとき	50
●長期間使わないとき	51
故障かな?と思ったら	53
アフターサービス	60
仕様	61
重大事故防止のお願ひ	62
交換部品/別売品	63
製品の安全使用/ご愛用者登録	64
定期的な点検	65
保証書	67

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



必ず実行していただく
強制の内容です。

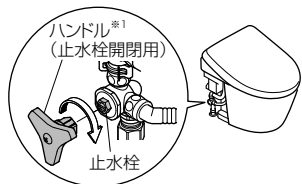


警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは…

- 電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、
発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、
便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原
因になります。

■設置するときは…



- 車輛や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、
便ふた、ウォシュレット本体などがはず
れて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…



- 飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…



- ウォシュレット本体や電源プラグ
に、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品の
割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…



- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、
Oリング)は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス
「定期点検のおすすめ」(P.60)

火災、感電、
発熱、ショートを
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…



- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
 - ・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、
傷をつける、加工する、
加熱する、重いものを
載せる、束ねる、挟み
込む、など

- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の
定格を超えて使わない
 - ・たこ足配線など

- 指定の電源(交流100V)以外で
使わない

- 給水ホースと電源プラグ・コンセ
ントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)



- 電源プラグの刃などについたほこり
は、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわい
た布でふいてください。

- 根元まで差し込む

- 抜くときは、電源プラグ
本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、
プラグやコードが傷み
ます。

- コンセントに差し込
む際、電源プラグに
アース線を挟み込ま
ないようにする
(ショートの原因)

■設置するときは…



- 浴室など、湿気の多い場所に設置し
ない
- アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
 - ・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、 お手入れ、点検のときは…



- タバコなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…



- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…



- 便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
 - ・低温やけどを防ぐために、次のよう
なかたが使うときは、周囲のかたが、
便座の温度を「切」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、
身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深
酒、疲労の激しいかたなど



- 化学療法を受けているかた、免疫不
全症のかたなど、極度に免疫力が低
下して医師の治療を受けているかた
は、ご使用に際し医師に相談する
 - ・身体への著しい障がいをおそれる
ことがあります。
- 電池の液が漏れて、身体や衣服に付着
したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいをおそれる原因)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや 室内浸水を 防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使用のときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレトーパー以外のものや、大量のトイレトーパーを流さない
- 便器が詰まったときは、水を流さない
- 使ったあとは、必ず水を流す
(便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)
- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
(オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因)
 - ・市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップなど)を使ってください。
- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - ・トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)
- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする
(ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - ・暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを 防ぐために

■お使用のときは…

- 破損部はさわらない
- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない。
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない。
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使用のときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器の中に熱湯を注がない
(便器が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器のたまり水(封水)を切らさない
(下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因)
- 電池の＋表示をよく確かめて入れる
- 使い切った電池は、早めに取り出す
- 電池を交換するときは、
 - ・2本同時に新しい電池と入れ替える
 - ・新しい電池2本の銘柄をそろえる
[銘柄の指定なし]
(電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - ・トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
 - ・再使用時は、一度通水してから使ってください。
(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
- リモコンや電池ボックスから電池を取り出しておく
(電池の液漏れの原因)

■床や壁の汚損を防ぐために

- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

- 人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をふさがない

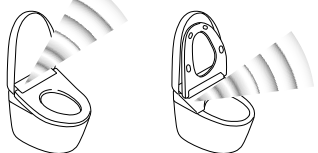
＜人体検知センサーについて※1＞

人体検知センサーは2種類あります。

- 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
 - ・夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - ・太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房器具があると熱でセンサーが誤検知し、オートふた開閉などの機能が自動で作動する場合があります。
 - ・トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。
 - 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
 - ・人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。
- ※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。

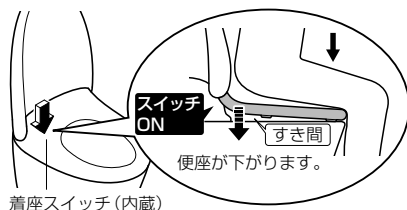
人体検知センサーA
(熱の変化を検知)

人体検知センサーB
(人が立っていることを検知)



＜着座スイッチについて＞

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



着座スイッチ (内蔵)

- 便座に深く腰かけてください。
便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- ・体重の軽いお子様ที่ใช้用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- ・便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いに注意してください。
(目安: 約10秒～20秒) また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。
また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。
(着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)



- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
(故障や変色の原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- 便ふたをはずしたまま使用しない
 - ・便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない
(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレット本体の誤作動の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う
(ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
(取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)
- 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
(着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)

水まわり用車いすをご使用の方へ

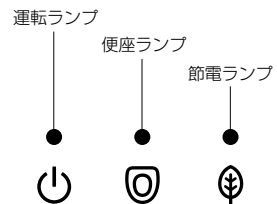
設定の変更が必要です。

⇒ お問い合わせはTOTO (株) お客様相談室へ

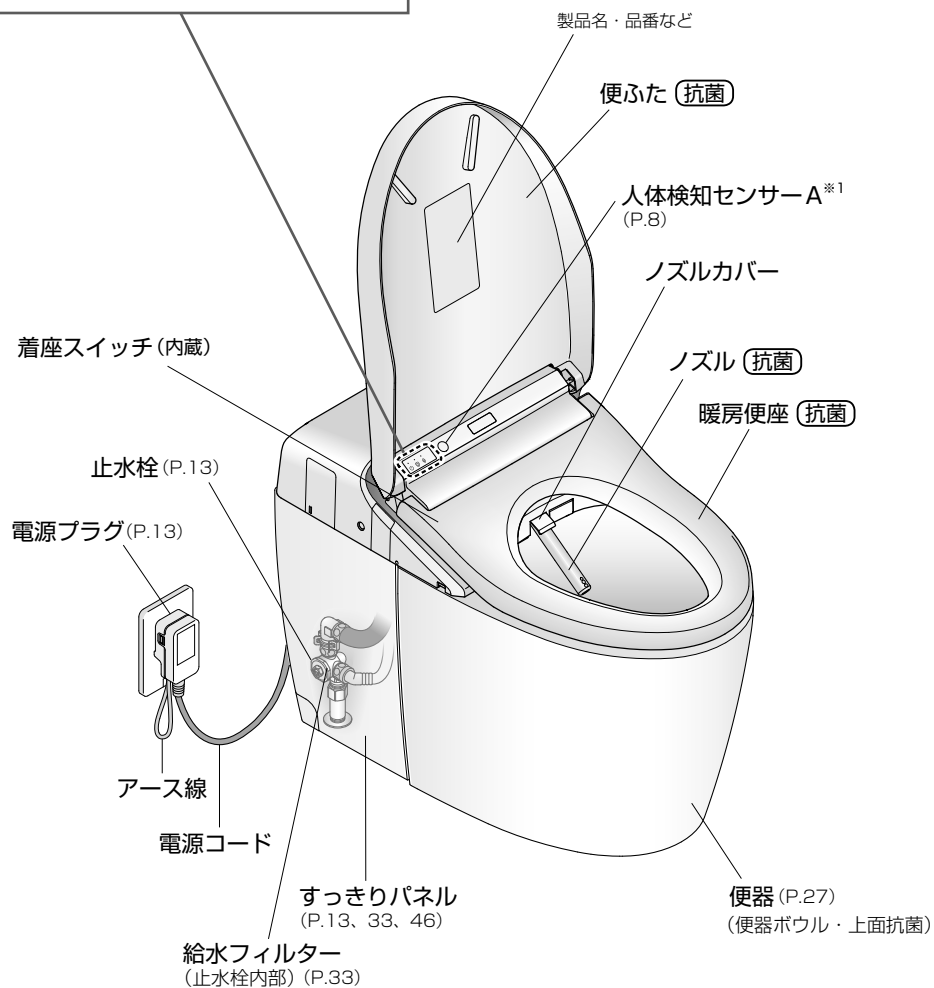
※1 NJ1 以外

各部のなまえ

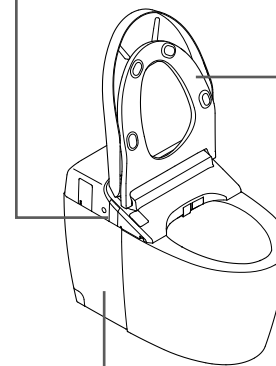
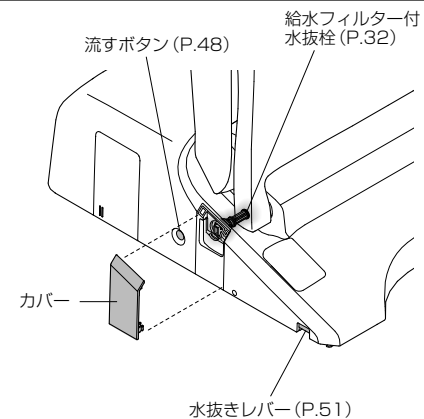
ウォシュレット本体表示部



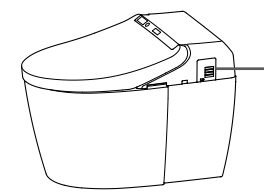
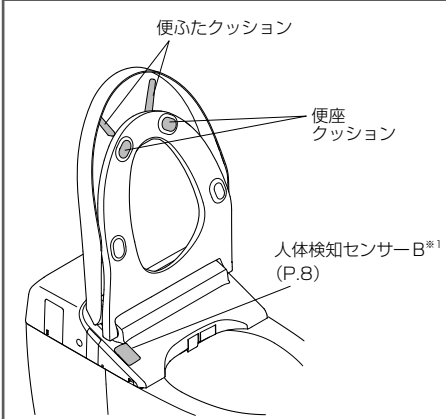
<図はランプがすべて点灯しているとき>



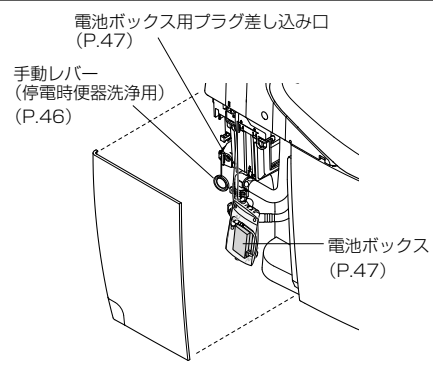
ウォシュレット本体左側面



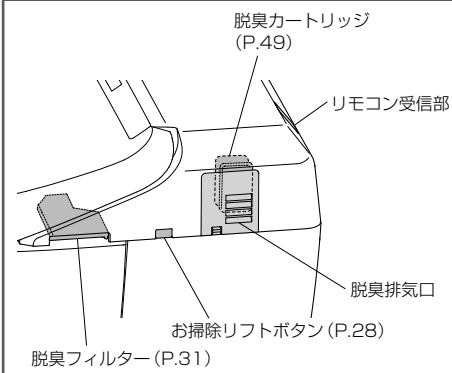
便ふた・便座裏面



便器部左側面



ウォシュレット本体右側面



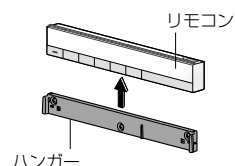
※1 NJ1 以外

<図は NJ2>

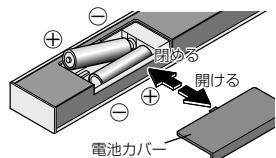


1.電池を入れる

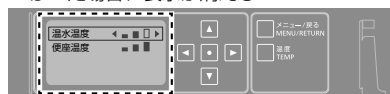
1 リモコンをハンガーから取りはずす



2 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示画面に温度の段階が表示される
- ・リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消える



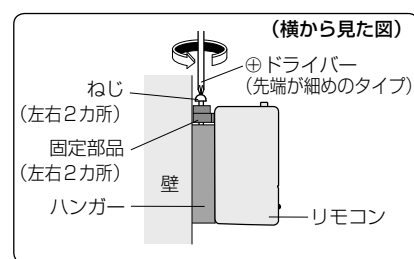
3 リモコンをハンガーに取り付ける

■電池について

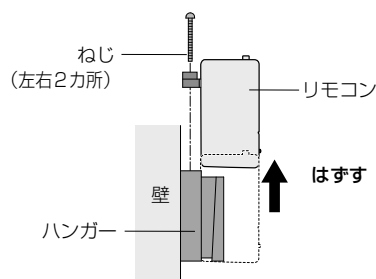
- ・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- ・電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

リモコンを固定(盗難防止)している場合

1 リモコン固定部のねじ(左右2カ所)を取りはずす



2 リモコンをハンガーから取りはずす

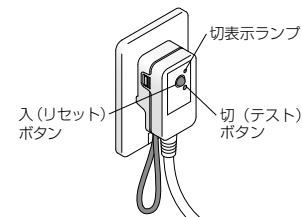


■再度固定する場合

ねじ(左右2本)を締めて固定する(さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれ)

2.電源を入れる

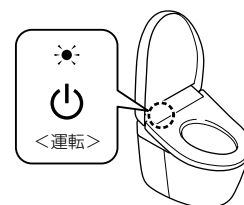
1 電源プラグを差し込む(ノズルがいったん出て戻る)



2 切表示ランプの消灯を確認する

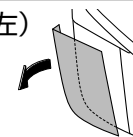
- ・点灯している場合は、「入(リセット)」ボタンを押すと消灯する

3 「運転」ランプの点灯を確認する

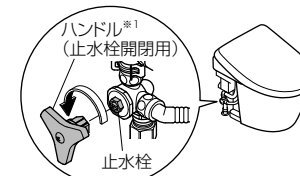


3.止水栓を開ける

1 すっきりパネル(左)を取りはずす



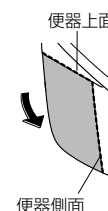
2 止水栓を全開にする



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

3 すっきりパネルを取り付ける

- ・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける



基本の使いかた

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

洗う
止める

●「おしり」「やわらか」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

お知らせ

- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

■ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う

- 押すたびに「入/切」が切り替わります。

■水勢調節

水勢を5段階で調節（「-」弱く、「+」強く）

- 洗浄ボタン（おしり・やわらか・ビデ）を押すたびに、標準位置（3段階目）に戻ります。

標準位置に戻したくないとき (P.42)

■洗浄位置調節

洗浄位置を「▲」「▼」で前後5段階に調節

- 洗浄ボタン（おしり・やわらか・ビデ）を押すたびに、標準位置（3段階目）に戻ります。

標準位置に戻したくないとき (P.42)

電池切れ予告ランプ (P.48)

※1

<図はNJ2>

リモコンで便器洗浄や便座の開閉をするとき

流す
開閉する

リモコン裏面

メニュー/戻るボタン (P.16)

- 設定するとき
- 前の画面に戻るとき

表示画面

- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消えます。

温度調節ボタン (P.20)

- 温度調節するとき

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄・やわらか洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄とも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

- ※1 リモコン送信部
- ※2 NJ1以外
- ボタンは「抗菌」です。

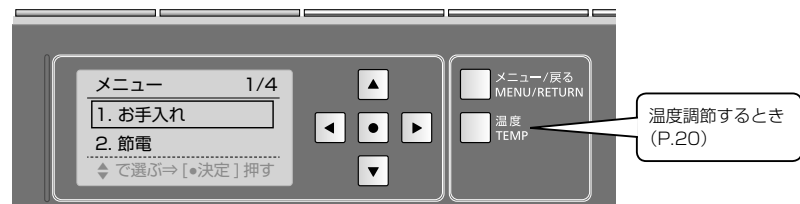
基本の使いかた

メニュー画面について

かんたん操作で設定ラクラク！

リモコンで設定できる内容の一覧です。

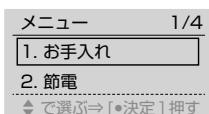
●詳細説明は該当ページをご覧ください。



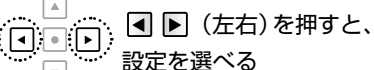
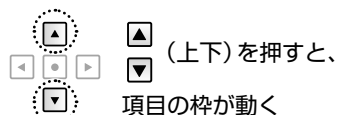
リモコン裏面

1 MENU/戻る 押す

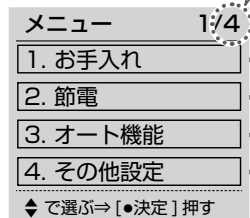
・表示画面が切り替わる



2 表示画面を見ながら設定する



表示画面での項目数^{※1}



◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

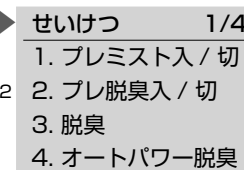
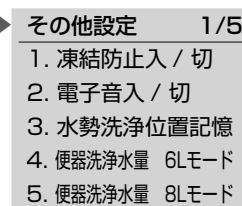
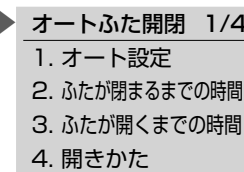
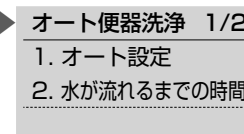
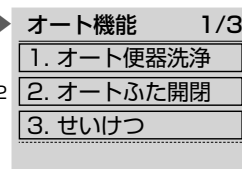
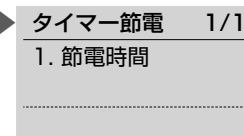
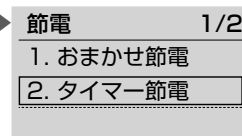
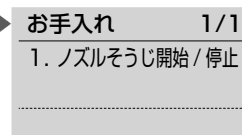
表示画面の一番下に、次の操作を示しています。

お好みの設定ができます

ひとつ前に戻りたいときは、MENU/戻る を押す

第1階層

第2階層



※1 機種によって設定項目と番号が異なる場合があります。

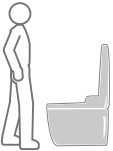
※2 NJ1以外

自動でできること

せいけつ/便利機能

自動機能が
搭載されています。
・以下は、初期設定での
動きです。

便器に
近づく



便座に
座る ※1



便座から
立ち上がる



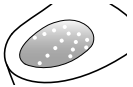








便器から
離れる



■お知らせ

■お好みの 設定に 変えるには

便器内のおいをとる 脱臭		 脱臭開始	 オートパワー 脱臭開始 (約10秒後) → 約60秒後に 自動で止まる	・脱臭フィルターは定期的にお手入れ が必要です。(P.31)	・「プレ脱臭」の入/切※2 ・「脱臭」の入/切 ・「オートパワー脱臭」の 入/切 (すべてP.40)
便器内にミストをかけて 汚れをつきにくくする プレミスト		 プレミスト →便器内にミストを かける		・便座から立ち上がって、約90秒間は プレミストしません。	・「プレミスト」の 入/切 (P.40)
自動で水を流す オート 便器洗浄	便座を使用	 水が流れる (約 10 秒後)		・次の場合はオート便器洗浄しません。 → ・便器洗浄後の約60秒間 (約60秒経過後、リモコンで便 器洗浄する) ・便座に座る時間や便器の前に立つ 時間が約6秒未満のとき (リモコンで便器洗浄する) ・便座に座った時間で洗浄が切り替り ます。 約6～30秒:「小洗浄」 約30秒以上:「大洗浄」 ・タンク給水中(ウォシュレット本体表 示部のランプ点滅中)は、便器洗浄し ません。	・「オート設定」の入/切 ・「水が流れるまで」 (5秒/10秒/15秒) (すべてP.36)
	立って使用		 水が流れる※3 (便器から約30cm以上 離れて約3秒後に「オート eco小」する)		
自動で便ふたを開く オート ふた開閉 ※2	便座を使用	 便ふたが 開く	 便ふたが閉まる (約 90 秒後)	・室温が約30℃以上になると、人体検 知センサーが検知せず便ふたが開か ないときがあります。(手で開閉する) ・便ふたを手で閉じると、 約 15秒間自動で開きません。 (手で開閉する) ・便座に座らなかったとき、便座に座 る時間や便器の前に立つ時間が短い ときは、自動で閉まるまで約5分か ります。	・「オート設定」の 入/切 ・「ふたが開くまで」 (15秒/30秒/90秒) ・「ふたが閉まるまで」 (25秒/90秒) ・「開きかた」 (便ふた/便座・便ふた) (すべてP.38)
	立って使用	 便ふたが 開く	 便ふた・便座が 閉まる (便器から約30cm以上 離れて、約90秒後)		

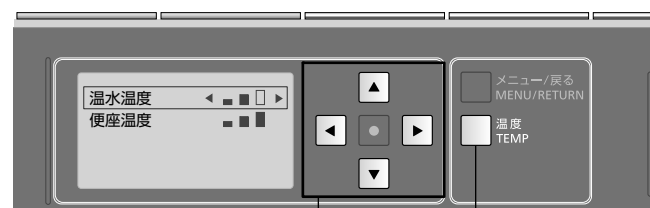
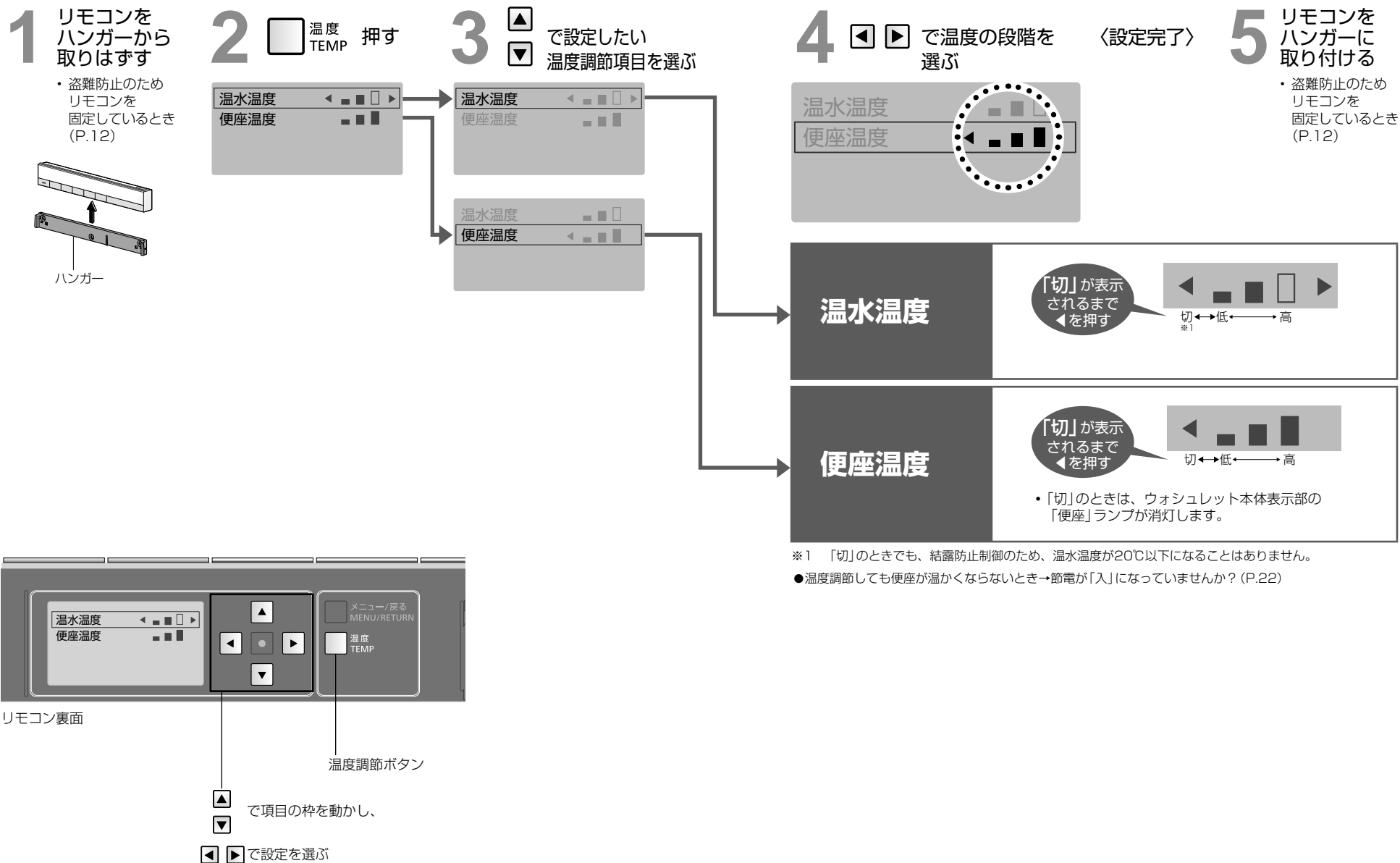
※1 お湯を出す準備のために、ノズル付近から数秒間水が出ます。
※2 NJ1以外
※3 NJ1では、立って使用したときはオート便器洗浄しません。

使
い
か
た

温度調節

温水/便座

高温から低温までの3段階と、「切」の設定ができます。



リモコン裏面

温度調節ボタン

▲ ▼ で項目の枠を動かし、
◀ ▶ で設定を選ぶ

ご注意

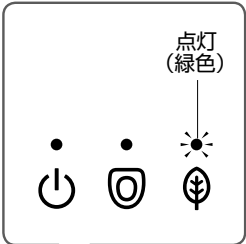
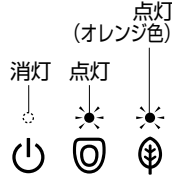

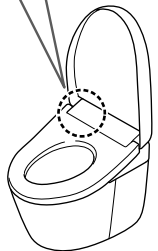
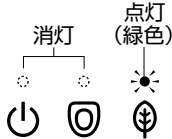

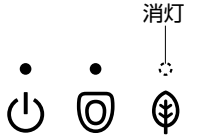
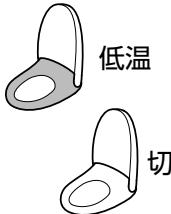
- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。
設定完了できなかった場合は、手順2からやり直してください。

節電機能

種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座の温度を下げて（または「切」にして）節電します。
●「おまかせ節電」は、あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。



種類		こんなときに	節電を設定したとき		節電がはたらいているとき		AM 0 4 6 8 PM 5 9 0									
			ウォシュレット本体表示部		便座ヒーター											
自動で節電	おまかせ節電	<p>ウォシュレットに自動で節電してもらいたい</p> <p>あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。</p>		→			例：PM9:00からAM6:00頃まであまり使用しない場合									
							<p>設定温度*1</p> <p>低温*2</p> <p>低温*2</p>									
決めた時間に節電	タイマー節電	<p>決めた時間帯だけ節電したい (6時間/9時間)</p> <p>一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座ヒーターを切ります。</p>		→			例：AM8:00からPM5:00までに設定した場合									
							<p>設定温度*1</p> <p>切*3</p> <p>設定温度*1</p>									
タイマー節電 + おまかせ節電		<p>自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい</p> <p>「タイマー節電」と「おまかせ節電」を両方設定すると、「タイマー節電」中でないときにも、「おまかせ節電」がはたらきます。</p>	<p>節電を設定していないとき</p> 	→	<ul style="list-style-type: none">●「おまかせ節電」中：「おまかせ節電」時のランプ表示（上記）●「タイマー節電」中：「タイマー節電」時のランプ表示（上記）		例：「タイマー節電」と「おまかせ節電」の例を組み合わせた場合									
							<p>設定温度*1</p> <p>低温*2</p> <p>切*3</p> <p>設定温度*1</p> <p>低温*2</p>									

●節電がはたらいているとき(便座ヒーター「低温」または「切」)でも、便座に座ると約15分間で設定温度になります。
(ウォシュレット本体表示部は、節電を設定したときのランプ表示に戻ります。)

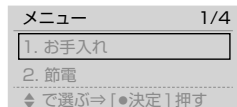
※1 P.20で設定した便座温度です。
※2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。
※3 便座ヒーターが「切」になる時間帯です。

節電機能

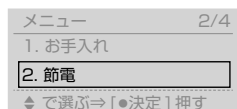
設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

1 ☐ メニュー/戻る
MENU/RETURN 押す



2 で
「節電」を選ぶ



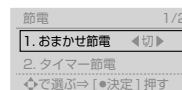
押す

おまかせ節電

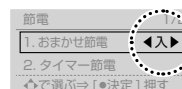
タイマー節電

節電を切る

3 で
「おまかせ節電」を選ぶ



4 で
「入/切」を選ぶ

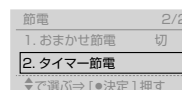


押す

おまかせ節電を
入に設定しました

(戻るとき → ☐ メニュー/戻る
MENU/RETURN)

3 で
「タイマー節電」を選ぶ



押す

4 で、節電時間
「6 時間 / 9 時間 / 切」
を選ぶ



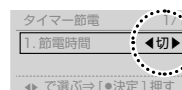
押す

タイマー節電を
設定しました

(戻るとき → ☐ メニュー/戻る
MENU/RETURN)

■タイマー節電時間を変えるとき → タイマー節電を開始したい時間に再度設定を行う

上記の各手順 4 で
「切」を選ぶ



押す

タイマー節電を
切に設定しました

(例: 「タイマー節電」)

(戻るとき → ☐ メニュー/戻る
MENU/RETURN)



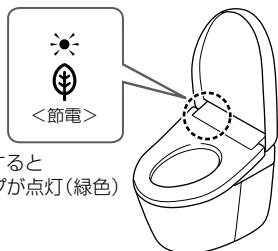
リモコン裏面

メニュー/戻る
ボタン

で項目の枠を動かし、

で設定を選び、

☐ で決定する



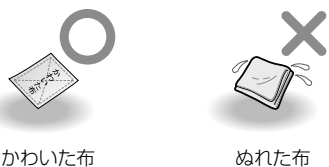
節電を設定すると
「節電」ランプが点灯(緑色)
します。

ご注意

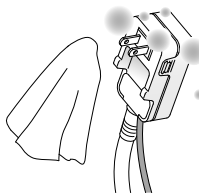
●設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

使
い
か
た

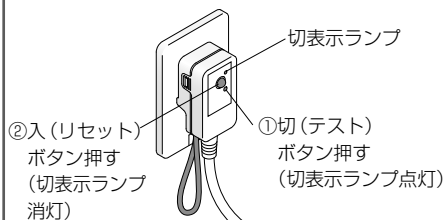
電源プラグ (目安：月に1回)



1 電源プラグを抜き、かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、点検する



警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
- プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
- コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



警告

- お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は安全のため電源プラグを抜いてください。※1

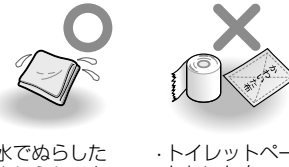


プラスチック部品には、かわいた布やトイレトペーパーを使わないでください。
(傷つきの原因)



※1 「ノズルそうじ」使用時は除く
※1 電源プラグを差し込んで約10～60秒間は便ふたが自動で開きません (準備運転中のため)。手で開閉してください。
(NJ1以外)

ウォシュレット本体 (ふだん)



1 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

- 汚れがひどいときは
- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



2 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。
(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内部に入ることによる、故障の原因)
- ノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押ししたり引っ張ったりしないでください。
(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
(汚れ付着などによる変色の原因)

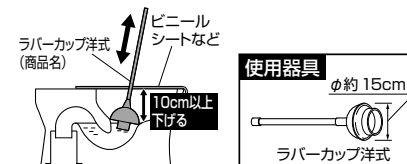
便器 (ふだん)



1 電源プラグを抜き、トイレ用ブラシなどでお手入れする

■ 便器が詰まったときは

- ・市販の詰まり除去用の器具 (商品名：ラバーカップ洋式など) を使う
- ・水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し便器上面より10cm以上下げる (ラバーカップ洋式など使用時に汚水があふれて室内浸水の原因)



■ 床が汚れたときは

- ・よくしぼったぞうきんでふき取る (床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
- ・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

2 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。
(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

ウォシュレット本体と便器のすき間 (目安: 月に1回)

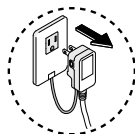
ウォシュレット本体をお掃除リフトボタンで持ち上げて、便器とのすき間をお手入れできます。



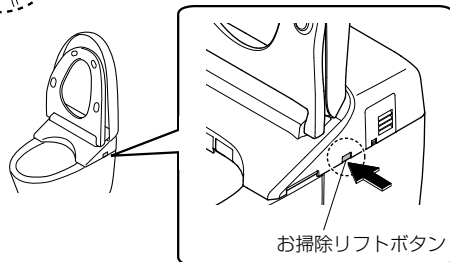
水でぬらした
やわらかい布

トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

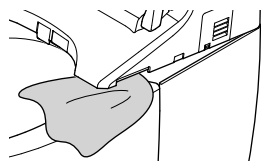
- 1 電源プラグを抜き、
便座・便ふたを開ける



- 2 お掃除リフトボタンを押す
・ウォシュレット本体の前側が上がる



- 3 すき間のお手入れをする
・うすめた台所用中性洗剤をふくませた
やわらかい布でふいてから、洗剤が残
らないよう水ぶきする



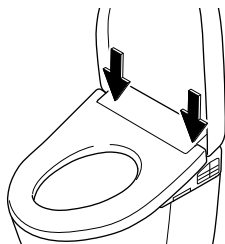
⚠ 注意

- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げる時は、本体と便器のすき間に指を入れない

お願い

- 直接スプレー式洗剤や水をかけないでください。
- ウォシュレット本体を上げたまま、便座・便ふたを無理に動かさないでください。

- 4 便座を閉じて、ウォシュレット本体を「カチッ」と音がするまでしっかり押し下げる



- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

ウォシュレット本体と便ふたのすき間 (目安: 月に1回)

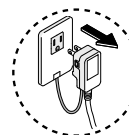
便ふたを取りはずして、すみすみまでお手入れができます。



水でぬらした
やわらかい布

トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

- 1 電源プラグを抜き、
便ふたを取りはずす
便ふたを少し手前に傾ける



- A: 左側を外側に広げ
- B: ヒンジ部を凸部から
はずし引き上げる
- C: 右側をはずす

- 2 水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼって、ふく

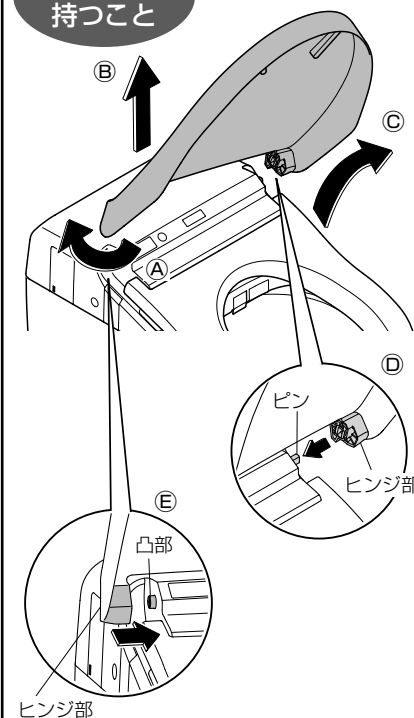
- 3 便ふたを取り付ける

- D: 右側のピンとヒンジ部を合わせる
便ふたを少し手前に傾ける
- A: 左側を外側に広げながら
- E: ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

- 4 電源プラグを差し込み、
便ふたを開閉して
取り付けを確認する
・「運転」ランプが点灯する

取りはずし / 取り付けかた

両手で
持つこと



お手入れ ノズル

ノズル (目安: 月に1回)

<汚れが気になるとき(ノズルそうじ)>



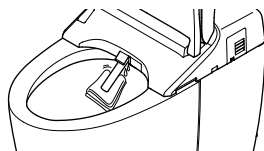
1 ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

- ① **メニュー/戻る 押す**
 - ② で「お手入れ」を選び **押す**
 - ③ で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び **押す**
- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
 - ・約5分後に自動で戻る

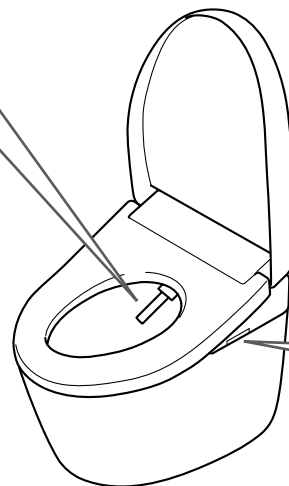
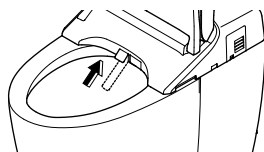
2 やわらかい布で水ぶきする

- ・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない (故障や破損の原因)



3 (リモコン正面) 押す

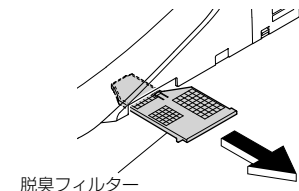
- ・ノズルが戻る



脱臭フィルター

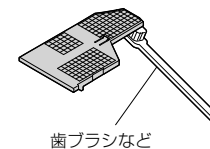
脱臭フィルター (目安: 月に1回)

- 1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす
 - ・つまみを持って、外側に引き出す
 - ・無理に引っ張らない (破損や故障の原因)



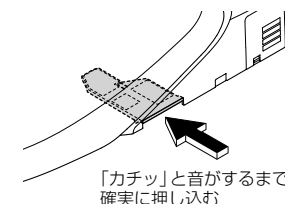
- 2 歯ブラシなどで掃除をする

- ・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。 (購入はP.63)



- 3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する



「カチッ」と音がするまで
確実に押し込む

給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回)
 <水勢が弱くなったと思ったとき>

- 1** 止水栓または元栓を閉める
 (P.4)
 ・給水が止まる

注意



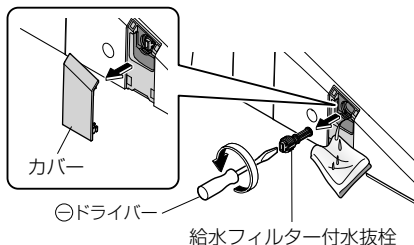
止水栓や元栓を開けたまま、
 給水フィルター付水抜栓を
 取りはずさない
 (水が噴き出す原因)

- 2** ノズルを出す
 リモコン裏面のボタンで操作します。

- ① ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② で「お手入れ」を選び 押す
- ③ で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び 押し、ノズルを伸出させたあと、
 もう一度 押してノズルを戻す
 (給水管の圧抜き)

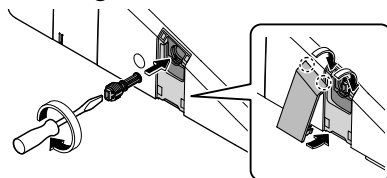
- 3** 電源プラグを抜く

- 4** カバー・給水フィルター付
 水抜栓を取りはずす
 ・給水フィルター付水抜栓を○ドライ
 バーでゆるめたあと、引っ張る



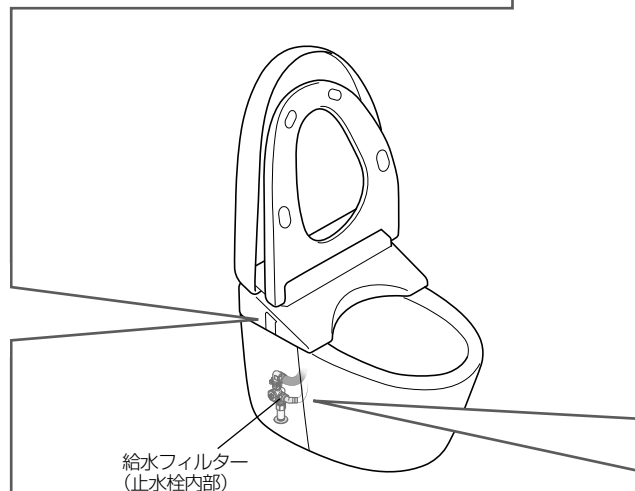
- 5** 歯ブラシなどで掃除をする
 ・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミ
 も取り除く
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、
 交換をおすすめします。
 (購入はP.63)

- 6** 給水フィルター付水抜栓・
 カバーを取り付ける
 ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、
 ○ドライバーで確実に締める



- 7** 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

- 8** 止水栓または元栓を開ける
 (P.13)



給水フィルター(便器) (目安：半年に1回)

- 1** すっきりパネル(左)を
 取りはずす



- 2** 止水栓または元栓を閉める
 (P.4)
 ・給水が止まる

注意

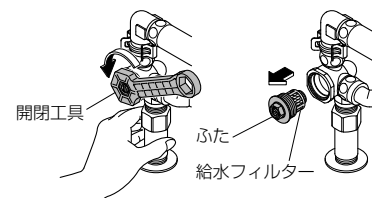


止水栓や元栓を開けたまま、
 給水フィルターを取りはずさ
 ない(水が噴き出す原因)

- 3** ノズルを出す
 リモコン裏面のボタンで操作します。

- ① ☐ メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② で「お手入れ」を選び 押す
- ③ で「ノズルそうじ開始 / 停止」を
 選び 押し、ノズルを伸出させたあと、
 もう一度 押してノズルを戻す
 (給水管の圧抜き)

- 4** 電源プラグを抜き、
 給水フィルターのふたを
 開けて給水フィルターを
 取り出す
 ・開閉工具(付属)を使用する

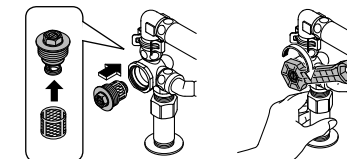


- 5** 給水フィルターをふたから
 取りはずし、歯ブラシなどで
 掃除する

- ・洗剤は使わない
- ・給水フィルターに無理な力を加えない
 (変形の原因)
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、
 交換をおすすめします。(購入はP.63)

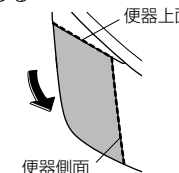


- 6** 給水フィルターをふたに
 取り付けたあと、ふたを
 開閉工具で締め付ける



- 7** 止水栓または元栓を開ける
 (P.13)
 ・止水栓と配管接続部から水漏れがない
 か確認する

- 8** 開閉工具をもとに戻して
 すっきりパネルを取り付ける
 ・すっきりパネルは、便器上面と便器側
 面にあわせて、すき間がないように取
 り付ける



- 9** 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

設定を変える

設定一覧

お使いになるかたや
ご家庭の状況に合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。



リモコン裏面

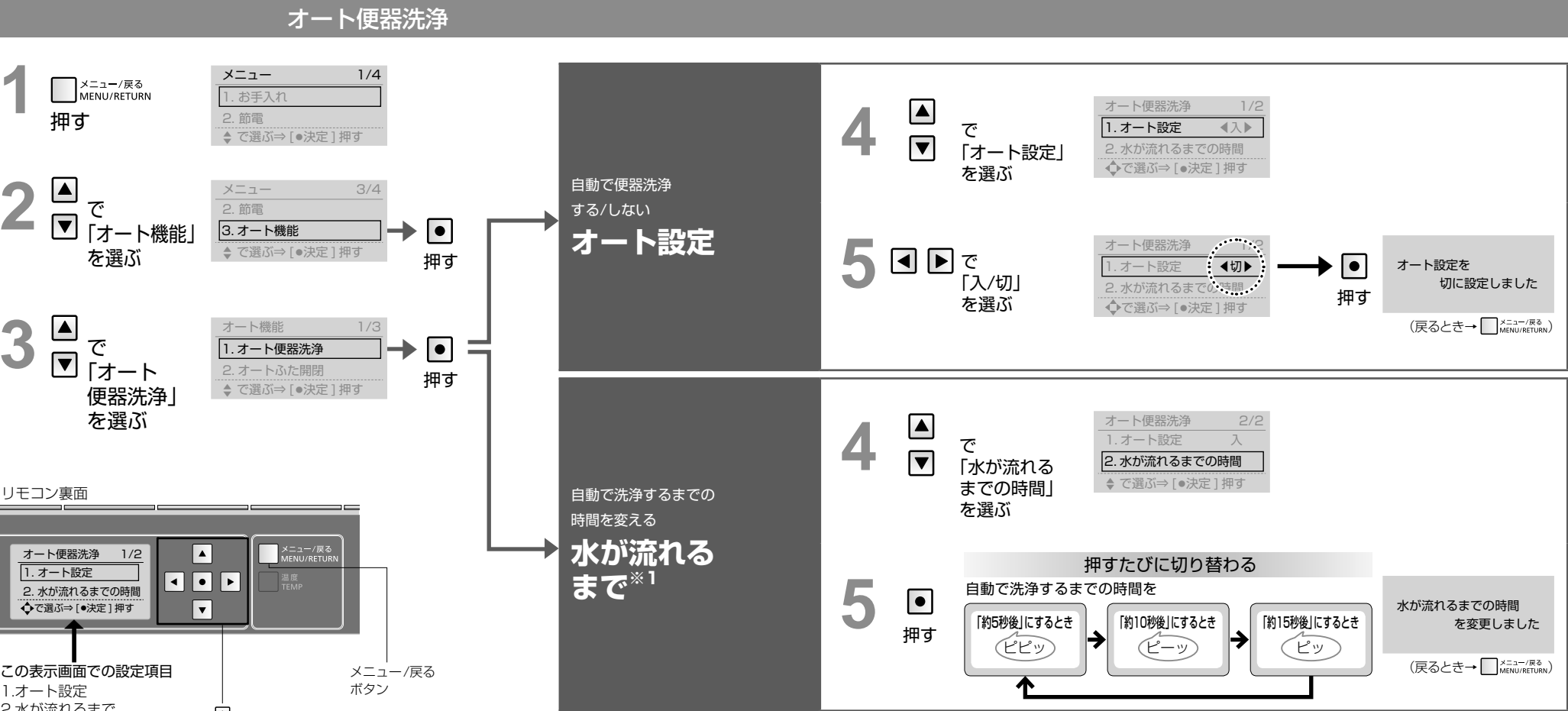
表示画面

設定の種類			変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定できる機種	設定のしかた 参照ページ	
オート機能	便器洗浄 オート	オート設定	・ 自動で便器洗浄する/しない	すべての機種	P.36	
		水が流れるまで	・ 自動で洗浄するまでの時間を変える			5秒／10秒／15秒
	オートふた開閉	オート設定	・ 自動で便ふたを開閉する/しない	NJ2	P.38	
		ふたが閉まるまで	・ 自動で閉まるまでの時間を変える			25秒／90秒
		ふたが開くまで	・ 手で閉めたとき、次に自動で開くまでの時間を変える			15秒／30秒／90秒
		開きかた	・ 便ふたのみ自動で開閉する/ 便座と便ふたを自動で開閉する			便ふた／便座・便ふた
	せいかつ	プレミスト	・ 自動で便器内にミストをかける/かけない	すべての機種	P.40	
		プレ脱臭	・ 便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない	NJ2		
		脱臭	・ 便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない	入／切		すべての機種
		オートパワー脱臭	・ 立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない	入／切		
	その他設定	凍結防止	・ 自動で水を流して凍結防止する/しない (流動方式→P.50)	入／切	すべての機種	P.42
		電子音	・ 電子音を鳴らす/鳴らさない	入／切		
水勢洗浄位置記憶		・ お好みの水勢・洗浄位置のままにする/しない	入／切			
便器洗浄水量 6Lモード		・ 便器洗浄水量を6Lに変更する/しない	入／切	P.44		
便器洗浄水量 8Lモード		・ 便器洗浄水量を8Lに変更する/しない	入／切			

ご注意

●設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと
表示が消えます。設定完了できなかった場合は、
手順1からやり直してください。

設定を変える



※1 「オート設定」が「切」のときは、この操作はできません。

必要なとき

設定を変える

1

メニュー/戻る
MENU/RETURN

押す

2

▲▼

で「オート機能」を選ぶ

3

▲▼

で「オートふた開閉」を選ぶ

メニュー 1/4

1. お手入れ

2. 節電

で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー 3/4

2. 節電

3. オート機能

で選ぶ⇒[●決定] 押す

オート機能 2/3

1. オート便器洗浄

2. オートふた開閉

で選ぶ⇒[●決定] 押す

リモコン裏面

オートふた開閉 1/4

1. オート設定

2. ふたが閉まるまでの時間

で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー/戻る
MENU/RETURN

温度
TEMP

この表示画面での設定項目

1. オート設定

2. ふたが閉まるまで

3. ふたが開くまで

4. 開きかた

▲▼

で項目の枠を動かし、

◀▶

で設定を選び、

●

で決定する

メニュー/戻る
MENU/RETURN

押す

オートふた開閉 1/4

1. オート設定

2. ふたが閉まるまでの時間

で選ぶ⇒[●決定] 押す

オート設定を切に設定しました

(戻るとき→[メニュー/戻る] MENU/RETURN)

オートふた開閉 2/4

1. オート設定 入

2. ふたが閉まるまでの時間

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

自動で閉まるまでの時間を

「約25秒後」にするととき^{※2}

「約90秒後」にするととき

ふたが閉まるまでの時間を変更しました

(戻るとき→[メニュー/戻る] MENU/RETURN)

オートふた開閉 3/4

2. ふたが閉まるまでの時間

3. ふたが開くまでの時間

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

自動で開くまでの時間を

「約15秒後」にするととき

「約30秒後」にするととき

「約90秒後」にするととき

ふたが開くまでの時間を変更しました

(戻るとき→[メニュー/戻る] MENU/RETURN)

オートふた開閉 4/4

3. ふたが開くまでの時間

4. 開きかた

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

自動で

「便ふた」を開くとき

「便座・便ふた」を開くとき

開きかたを変更しました

(戻るとき→[メニュー/戻る] MENU/RETURN)

自動で便ふたを開閉する/しない

オート設定

自動で閉まるまでの時間を変える

ふたが閉まるまで^{※1}

自動で開くまでの時間を変える(手で閉めたとき)

ふたが開くまで^{※1}

便ふたのみ自動で開閉する/便座と便ふたを自動で開閉する

開きかた^{※1}

※1 「オート設定」が「切」のときは、この操作はできません。

※2 「25秒」に設定すると、自動で閉まったあと約15秒間は自動で開きません。

必要なとき

38

39

設定を変える

1

メニュー/戻る
MENU/RETURN

押す

2

▲▼

で「オート機能」を選ぶ

3

▲▼

で「せいけつ」を選ぶ

メニュー 1/4

1. お手入れ

2. 節電

で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー 3/4

2. 節電

3. オート機能

で選ぶ⇒[●決定] 押す

オート機能 3/3

2. オートふた開閉

3. せいけつ

で選ぶ⇒[●決定] 押す

リモコン裏面

せいけつ 1/4

1. プレミスト入/切

2. プレ脱臭入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

▲▼

で項目の枠を動かし、

◀▶

で設定を選び、

●

で決定する

メニュー/戻る
MENU/RETURN

温度
TEMP

プレミスト

自動で便器内にミストをかける/かけない

4

▲▼

で「プレミスト入/切」を選ぶ

5

●

押す

せいけつ 1/4

1. プレミスト入/切

2. プレ脱臭入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

自動で便器内にミストを

「かける」とき
ピー

「かけない」とき
ピーッ

プレミスト入/切を
変更しました

(戻るとき→

メニュー/戻る
MENU/RETURN

)

プレ脱臭

便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない

4

▲▼

で「プレ脱臭入/切」を選ぶ

5

●

押す

せいけつ 2/4

1. プレミスト入/切

2. プレ脱臭入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

便座に座るまでの脱臭を自動で

「する」とき
ピー

「しない」とき
ピーッ

プレ脱臭入/切を
変更しました

(戻るとき→

メニュー/戻る
MENU/RETURN

)

脱臭

便座に座ってから脱臭を自動でする/しない

4

▲▼

で「脱臭」を選ぶ

5

◀▶

で「入/切」を選ぶ

せいけつ 3/4

2. プレ脱臭入/切

3. 脱臭

で選ぶ⇒[●決定] 押す

せいけつ 3/4

3. 脱臭

◀切▶

で選ぶ⇒[●決定] 押す

脱臭を
切に設定しました

(戻るとき→

メニュー/戻る
MENU/RETURN

)

オートパワー脱臭

立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない

4

▲▼

で「オートパワー脱臭」を選ぶ

5

◀▶

で「入/切」を選ぶ

せいけつ 4/4

3. 脱臭

入

で選ぶ⇒[●決定] 押す

せいけつ 4/4

4. オートパワー脱臭

入

◀切▶

で選ぶ⇒[●決定] 押す

オートパワー脱臭を
切に設定しました

(戻るとき→

メニュー/戻る
MENU/RETURN

)

必要なとき

設定を変える

1

メニュー/戻る
MENU/RETURN

押す

メニュー 1/4

1. お手入れ

2. 節電

で選ぶ⇒[●決定] 押す

2

で

「その他設定」

を選ぶ

メニュー 4/4

3. オート機能

4. その他設定

で選ぶ⇒[●決定] 押す

リモコン裏面

その他設定 1/5

1. 凍結防止入/切

2. 電子音入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー/戻る
MENU/RETURN

決定
TEMP

この表示画面での設定項目

1. 凍結防止

2. 電子音

3. 水勢洗浄位置記憶

4. 便器洗浄水量 6Lモード

5. 便器洗浄水量 8Lモード

メニュー/戻る
ボタン

で項目の枠を動かし、

で設定を選び、

で決定する

便器とウォシュレットの
水を一定の間隔で自動で流す

凍結防止

3

で

「凍結防止入/切」

を選ぶ

4

押す

その他設定 1/5

1. 凍結防止入/切

2. 電子音入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

数分間隔で便器洗浄
する設定を変更します

変更する? ◀はい▶

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す設定を

「する」とき
ピーッ

「しない」とき
ピーッ

凍結防止入/切を
変更しました

(戻るとき→[メニュー/戻る
MENU/RETURN])

<「入」に設定する場合> 設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。

電子音を
鳴らす/鳴らさない

電子音※1

3

で

「電子音入/切」

を選ぶ

4

押す

その他設定 2/5

1. 凍結防止入/切

2. 電子音入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押すたびに切り替わる

電子音を

「鳴らす」とき
ピーッ

「鳴らさない」とき
ピーッ

電子音入/切を
変更しました

(戻るとき→[メニュー/戻る
MENU/RETURN])

お好みの
水勢・洗浄位置のままに
する/しない

水勢洗浄位置
記憶

3

で

「水勢洗浄位置
記憶」を選ぶ

4

で

「入/切」を選ぶ

押す

その他設定 3/5

2. 電子音入/切

3. 水勢洗浄位置記憶 ◀切▶

で選ぶ⇒[●決定] 押す

その他設定 3/5

2. 電子音入/切

3. 水勢洗浄位置記憶 ◀入▶

で選ぶ⇒[●決定] 押す

水勢洗浄位置記憶を
入に設定しました

(戻るとき→[メニュー/戻る
MENU/RETURN])

※1 各設定を変更するときは、電子音を「鳴らす」に設定しておいてください。

必要とき

42

43

設定を変える

1

メニュー/戻る
MENU/RETURN

押す

メニュー 1/4

1. お手入れ

2. 節電

で選ぶ⇒[●決定] 押す

2

で

「その他設定」
を選ぶ

メニュー 4/4

3. オート機能

4. その他設定

で選ぶ⇒[●決定] 押す

押す

リモコン裏面

その他設定 1/5

1. 凍結防止入/切

2. 電子音入/切

で選ぶ⇒[●決定] 押す

メニュー/戻る
MENU/RETURN

決定
TEMP

この表示画面での設定項目

1. 凍結防止

2. 電子音

3. 水勢洗浄位置記憶

4. 便器洗浄水量 6Lモード

5. 便器洗浄水量 8Lモード

メニュー/戻る
ボタン

で項目の枠を動かし、

で設定を選び、

で決定する

汚物が流れにくいとき

便器洗浄水量
6Lモード

汚物が流れにくいとき

便器洗浄水量
8Lモード

「故障かな?と思ったら」の「汚物がきれいに流れない」(P.56)の内容をご確認のうえ、必要な場合のみ設定を行ってください。

「便器洗浄水量8Lモード」に設定している場合は、8Lモードの設定を解除してから行ってください。

3

で

「便器洗浄水量
6Lモード」
を選ぶ

その他設定 4/5

3. 水勢洗浄位置記憶 切

4. 便器洗浄水量6Lモード

で選ぶ⇒[●決定] 押す

4

押す

押すたびに切り替わる

便器洗浄水量を6Lに変更

「する」とき
ビッ

「しない」とき
ピーッ

洗浄水量が、大4.8L/小3.6L/オートeco小3.4L^{*1}→大6.0L/小5.0L/オートeco小4.5L^{*1}になります。

「便器洗浄水量6Lモード」に設定している場合は、6Lモードの設定を解除してから行ってください。

3

で

「便器洗浄水量
8Lモード」
を選ぶ

その他設定 5/5

4. 便器洗浄水量6Lモード

5. 便器洗浄水量8Lモード

で選ぶ⇒[●決定] 押す

4

押す

押すたびに切り替わる

便器洗浄水量を8Lに変更

「する」とき
ビッ

「しない」とき
ピーッ

洗浄水量が、大4.8L/小3.6L/オートeco小3.4L^{*1}→大8.0L/小6.0L/オートeco小4.5L^{*1}になります。

※1 NJ1以外

必要なとき

44

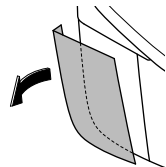
45

こんなときは

停電で水が流せないとき(断水していないとき)

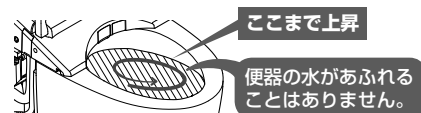
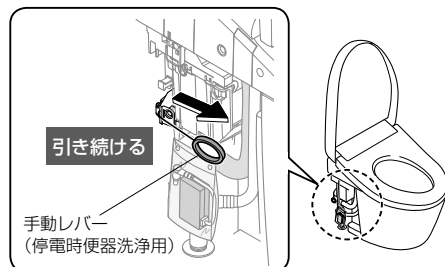
■手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器の水を流すことができます。
※停電していないときは、手動レバーを引っ張っても便器洗浄しません。
動作確認をするときは、電源プラグを抜いてください。

1 すっきりパネル(左)を取りはずす



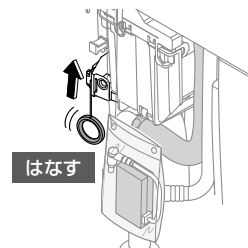
2 手動レバーを止まる位置まで引き続ける(約30秒)

・便器の水たまり面が上昇します。



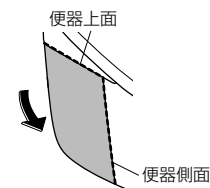
3 「ピピッ」と電子音が鳴り、給水が止まったら、手動レバーをはなす

・便器の水が流れます。
※便器洗浄後、または途中で手動レバーをはなすと、約60秒間は便器洗浄しません。約60秒以上たってから、もう一度便器洗浄してください。



4 すっきりパネルを取り付ける

・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける。



お願い

・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。
(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)
※バケツで便器の水を流すこともできます。(P.48)

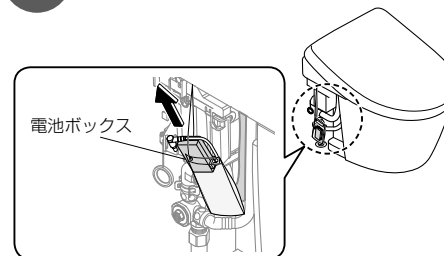
長期間(2日以上)停電が続くときは電池ボックスに乾電池を入れてください。

お願い

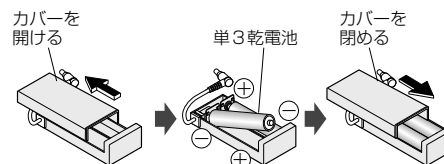
・電池ボックスは水にぬらさないでください。
(故障の原因)

1 すっきりパネル(左)を取りはずす(P.46)

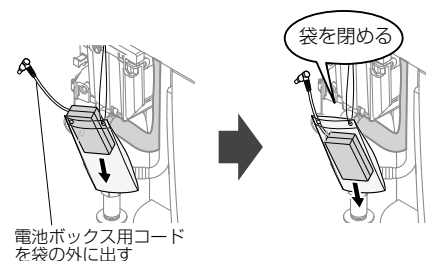
2 電池ボックスを袋から取り出す



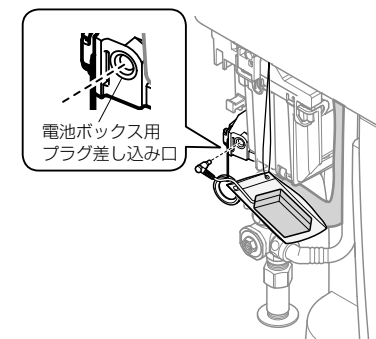
3 電池ボックスに単3乾電池(2本)を正しく入れる



4 電池ボックスを袋に入れる



5 電池ボックス用コードを電池ボックス用プラグ差し込み口に取り付ける



■手動レバーでの便器洗浄のしかた(P.46手順②③)

※停電が復帰したら、電池ボックス用プラグを抜き、乾電池を取り出し、コードを袋に入れて、すっきりパネルを取り付けてください。(P.46)

■電池について

・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
・電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

こんなときは

断水で水が流せないとき

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
・においを防ぐため

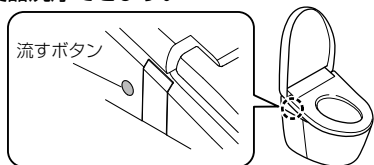


お願い

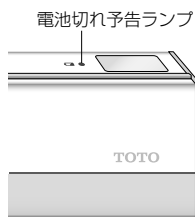
- ・断水のときは、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(P.36)
- ・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。
(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

リモコンで操作できないとき

- ウォシュレット左側面のボタンでも、便器洗浄できます。



- 電池切れ予告ランプが点滅しているときは、乾電池を交換してください。



■乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
・「運転」ランプが消灯する
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす
(P.12)
- 3 電池カバーを開け、単3乾電池(2本)を交換する
(P.12)
・電池切れ予告ランプが消灯する
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



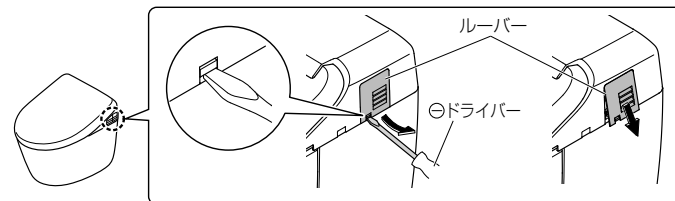
お願い

- ・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。

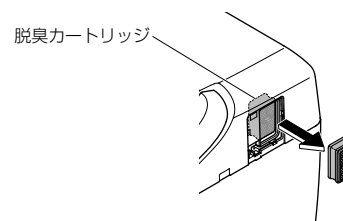
脱臭が弱くなったとき

- 脱臭フィルターを掃除してください。(P.31)
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.63)

- 1 電源プラグを抜く
- 2 ウォシュレット本体(右側)のルーバーを取りはずす



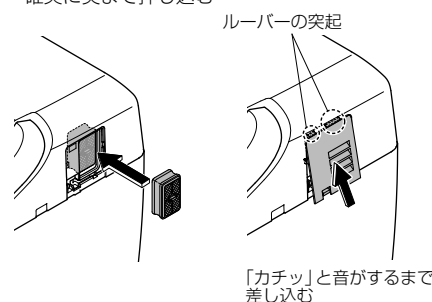
- 3 脱臭カートリッジを取りはずす



ご注意

- ・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

- 4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける
・確実に奥まで押し込む



- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.36)「オートふた開閉」(NJ1以外)(P.38)を「切」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた(P.42)

- ・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約10分間隔で便器洗浄する
- ・約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

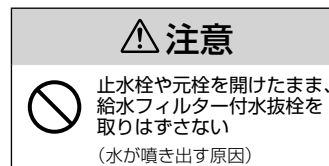
(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)
(凍結して製品破損などをおこす原因)

ご注意

- ・「お掃除リフト」(P.28)で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きのしかた

1 止水栓または元栓を閉める(P.4)



2 流す大 FLUSH を押して タンクの水を抜く

3 ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

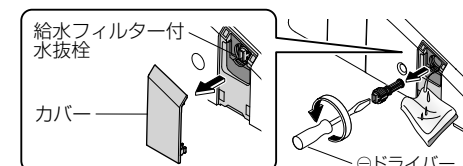
1. メニュー/戻る 押す
2. で「お手入れ」を選び 押す
3. で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押し、ノズルを伸出させた後、もう一度 押してノズルを戻す (給水管の圧抜き)

4 電源プラグを抜く

5 配管の水を抜く

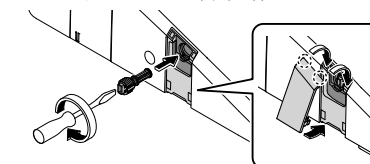
①カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- ・給水フィルター付水抜栓をΦドライバーでゆるめたあと、引っ張る



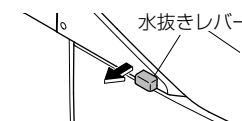
②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

- ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、Φドライバーで確実に締める



6 水抜きレバーを引き出す

・ノズル付近から水が出る (約20秒)



7 手を離し、水抜きレバーを元に戻す

■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.52)

再通水のしかた

- 1 止水栓または元栓を開ける (P.13)
・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

- 2 電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する

- 3 ①ノズルから水を出す
(1) 便座の左側を押したまま、
(2) リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けてください。
(3) リモコンの「止」ボタンを押す



- ② **流す大 FLUSH** を押す

・タンクに水がたまっていないときは、便器洗浄できません。その間はすべての操作をしないでください。
(タンク給水中は、ウォシュレット本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わる (タンク給水時間：最大約 60 秒))

■残水が凍結して水が出ないとき

- ・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

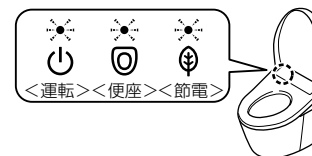
- 4 便器に水がたまってから、もう一度 **流す大 FLUSH** を押す

故障かな？と思ったら

まず、P.53～59の処置方法をお試ください。
それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店またはTOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

次の場合は電源プラグを抜いて、TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターへ連絡してください。

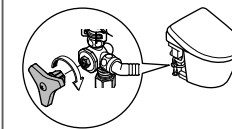
- 運転、便座、節電ランプが点滅している



- 電子音が止まらない

⚠注意

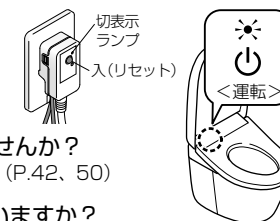
- ❗ 水漏れが起きたら、止水栓を閉める



まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか？

- 電源プラグの切表示ランプが点灯していませんか？
→「入(リセット)」ボタンを押す (ランプ消灯)



- 「運転」ランプが点滅していませんか？
→「凍結防止」設定が「入」になっています。(P.42、50)

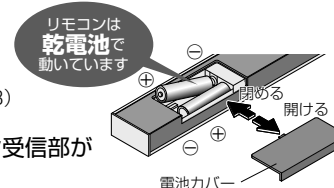
- 配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

節電ランプが点灯していませんか？

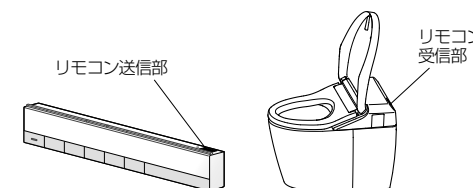
- 点灯中は節電中 (P.22) のため、便座の温度を下げたり便座ヒーターを切ったりしています。

リモコンで動きますか？

- リモコン上面の電池切れ予告ランプが点滅していませんか？
→乾電池を交換する (P.12、48)



- リモコン送信部やリモコン受信部がふさがれていませんか？
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く



必要なとき

故障かな？と思ったら

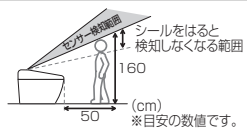
こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。	—
	●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります。)→一度便座を立ち、再度お使いください。	—
	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。 TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ連絡してください。	60
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
	●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。	9
ノズルは出るが 洗浄水が出ない/ 洗浄水の勢いが弱い	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	—
	●止水栓が閉まっていませんか？ →止水栓を全開にしてください。	13
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	32
	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	14
洗浄水が冷たい	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水ははじめの温水温度が低いことがあります。	20 —
途中で止まる	●おしり・やわらか・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。	— 8
ノズルから勝手に水が出る	●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。) ●便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。	42,50 —

こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
便器洗浄しない	●止水栓が全開になっていますか？	13
	●停電していませんか？ →手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄できます。	46
	●断水していませんか？ →バケツで水を流してください。	48
ボタンを押しても便器洗浄しない	●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか？ ・タンク給水中です。(最大で約60秒かかります。)	—
自動で便器洗浄しない/ タイミングが遅い (オート便器洗浄)	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。	36
	●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間 →約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間 ^{*1} が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用した後、便器の正面に立っているとき ^{*1} →便器から離れ、約3秒待つてください。 ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき ^{*1} →汚れを取り除いてください。	15 15 —
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	10,11 8
	●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後)	36
勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチや人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 ^{*1}	36 8
	●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。)	42,50
汚物がきれいに流れない	●止水栓が全開になっていますか？	13
	●給水フィルターが詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	33
	●トイレ以外で水を使っていますか？ →他を止めてから、便器洗浄してください。	—
	●大・小のボタンを使い分けことができます。 ・大洗浄(大便時): トイレトペーパー(シングル) 10mまで ・小洗浄(小便時): トイレトペーパー(シングル) 3mまで	15
	●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、ブラシなどで掃除してください。	27
	●タンク給水中は便器洗浄できません。 →ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。	—

故障かな？と思ったら

便器洗浄	こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
	汚物がきれいに流れない	●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →「便器洗浄水量6Lモード」または「便器洗浄水量8Lモード」に洗浄水量を変えると、改善されることがあります。	44
	便器洗浄水量が変わった/ 便器洗浄時間が長い	●約24時間以上便器洗浄を使わなかった場合は、次の便器洗浄のみ（大・小・オートeco小のいずれの場合も）自動で便器洗浄水量を約8Lにアップし、排水管内部に汚物がとどまっている場合などに排出しやすくします（排水管保護洗浄）。このとき、便器洗浄の時間が通常より長くなります。	—
	バリウムがきれいに流れない	●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、ブラシなどで掃除してください。	27
	便器ボウル面に洗い残りがある	●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。	27
便座・便ふた（オートふた開閉）※1	手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器洗浄しない	●停電していないときは、手動レバーを引っ張っても便器洗浄しません。動作確認をするときは、電源プラグを抜いてください。 ●手動レバーで便器洗浄するときは、「ビピッ」と電子音が鳴り給水が止まるまで、手動レバーを引っ張り続けてください。 ●手動レバーで便器洗浄したとき、途中で手動レバーをはなしたときは、約60秒間は便器洗浄できません。 →約60秒以上たってから、もう一度便器洗浄してください。 ●長期間（2日以上）停電が続く場合は、電池ボックスに乾電池を入れて便器洗浄してください。 ●電池ボックスに乾電池を入れているのに便器洗浄しないときは、乾電池が消耗しています。 →新しい乾電池に交換してください。	— 46 — 47 —
	自動で便ふたが開かない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 ●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約15秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたを手で閉じたとき（使い勝手を考慮して、便ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。） →いったんトイレの外に出て、約15秒以上たってから便器に近づくか、手で開閉してください。 ●夏場など室温が約30℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 →手で開閉してください。	38 10,11 — —
		●「ふたが開くまで」を[30秒]・[90秒]に設定していませんか？	38
		●電源プラグを差し込んでから約10～60秒間は、自動で開きません。 →手で開閉してください。	—
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？→カバーは、はずしてください。	9

便座・便ふた（オートふた開閉）※1

こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
自動で便ふたが閉まらない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●次の場合は約5分後に便ふたが閉まります。 ・便座に座らなかったとき ・便座に座る時間が約6秒未満のとき ・便器の前に立つ時間が約6秒未満のとき ●「オートふた開閉」が「入」の場合でも自動で閉まらないときは、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。 →前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。	38 — 8
便ふたが勝手に開く	●太陽光が直接人体検知センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ●人体検知センサーの検知範囲に、暖房器具を置いていませんか？ →人体検知センサーの検知範囲内に置かないでください。 ●トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？ →小便器などを使用の際に人体検知センサーが検知して便ふたが開閉することがあります。	8
	●トイレのドアが開いていると、トイレの前を通る人を検知することがあります。 →人体検知センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。  ※目安の数値です。	63
便ふたが勝手に閉まる	●「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 ●「ふたが閉まるまで」を「25秒」に設定していませんか？ ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	38 38 8
便ふたと便座が同時に開く	●「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？	38
開くとき途中で止まる（閉まる）	●電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があたると、次から途中で止まる（閉まる）ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約5秒後に差し込みなおし、リモコンの「便座開閉」ボタンを押してください。	13,15
開くタイミングが変わった	●夏場など室温が約30℃を超えると、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	8
リモコンで開閉できない	●自動では開くとき→「リモコンで動きますか？」を確認してください。 ●自動でも開かないとき ・便ふたが正しく取り付けしていない可能性があります。 →正しく取り付けてください。 ●インバーター照明下では誤検知する可能性があります。	53 29 —

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
便座・便ふた	便座が冷たい	●便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか？	20
		●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	22 24
		●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。	—
		●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	9
		●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・節電機能を「入」にしても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯することがあります。 (設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。)	—
節電	節電ランプが点灯しない	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。 →タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。	24
	タイマー節電が作動しない	●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。 →節電の種類を確認してください。	22
	おまかせ節電が作動しない	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・交換すると、設定が解除される場合があります。 →もう一度設定してください。	24
脱臭	脱臭がきかない	●「脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき→便座に深く腰かけてお使いください。 便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	40 — 31 49
		●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	49
	異臭がする	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ちあがって約10秒後に作動します。	40 —
	オートパワー脱臭が作動しない	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ちあがって約10秒後に作動します。	40 —

	こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
その他	配管接続部から水漏れする	●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	60
	リモコン表示画面の表示が消える	●リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、リモコン表示画面の表示が消えます。	—
	ウォシュレット本体がガタつく	●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。	8
	使用時に水はね(おつり)がある	●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレトペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。	—
	水を流すと、床下から「ビシャビシャ」音がする	●便器洗浄後に便器のたまり水(封水)を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。	—
	水を流すと、「ゴボゴボ」音がする	●水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。	—
	ウォシュレット本体から音がする	便座に座ったとき ●「プレミスト」が「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。	40
		使用後、便器から離れるとき ●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 →「切」に変更することもできます。	40
	便座に座ると便器内に風を感じる	●便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じる場合があります。 →「切」に変更することもできます。	40
	便器まわりに黒いシミができる	●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。	—
必要なとき	便器内側に黒色やピンク色の汚れが付く	●空気中に浮遊しているカビの胞子や細菌が便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。	—
	便器の表面に水滴が付く	●湿度が高く、水温と室温の差が大きいために結露が発生します。 →かわいた布でふき取ってください。 (防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。)	—

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.53～59)をご確認ください。

■保証書 (P.67に記載しています。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO (株)の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容
●ご住所、ご氏名、電話番号 ●製品名、品番(TCF...) → 便ふたの裏をご覧ください。 ●お取付日 → 保証書をご覧ください。 ●訪問ご希望日
【お客様の個人情報のお取り扱い】
お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。詳しくはTOTO ホームページをご覧ください。

■保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- お求めの取付店・販売店またはTOTO メンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■延長保証制度(有料)について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたはTOTOホームページをご覧ください。

※一般家庭以外(事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。

延長保証制度に関するお問い合わせは、 TOTO (株) 延長保証事務局 へお願いします。 TEL ☎ 0120-100514 受付時間：平日9：00～17：00 (土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)
TOTOホームページ http://www.toto.co.jp/

仕様

項目				NJ2	NJ1
定格電源				交流100V 50／60Hz	
定格消費電力				1265W	
区分 ^{※1}				瞬間式	
年間消費電力量 ^{※2}				115kWh／年(151kWh／年)	
電源コード長さ				1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)	
便器機能	便器洗浄水量			大4.8L、小3.6L、オートeco小3.4L ^{※3}	大4.8L、小3.6L
	給水方式			水道直結式／タンク貯水ポンプ加圧併用	
	洗浄方式			トルネード洗浄	
	サイズ			エロンゲート	
	凍結予防	流動方式	流動水量	42L／h ^{※4}	
ウォシュレット機能	洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約0.27～0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
			やわらか洗浄	約0.27～0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
			ビデ洗浄	約0.29～0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
		吐水温度	温度調節範囲：切、約35～40℃		
		ヒーター容量	1200W		
	安全装置	温度ヒューズ			
	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁			
	暖房便座	表面温度	温度調節範囲：切、約28～36℃(おまかせ節電時：約26℃)		
		ヒーター容量	50W		
		安全装置	温度ヒューズ		
	脱臭装置	方式	O ₂ 脱臭		
		風量	標準モード：約0.09m ³ /min、パワーモード：約0.16m ³ /min		
		消費電力	標準モード：約1.7W、パワーモード：約5.3W		
給水圧力				最低必要水圧：0.05MPa(流動時 10L/min)、最高水圧：0.75MPa(静止時)	
給水温度				0～35℃	
周囲使用温度				0～40℃	
製品寸法				幅386×奥行693×高さ511mm	
製品質量				約43.4kg (ウォシュレット部約5.9kg、便器部約37.5kg)	約42.9kg (ウォシュレット部約5.4kg、便器部約37.5kg)

- ※1 省エネ法(2012年度基準)の区分
※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値、()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 男子小用時(立ち姿勢)のオート洗浄のみ
※4 水圧により、流動水量は変動します。
●この製品は、日本国内専用製品です。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
- なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8：00～19：00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9：00～18：00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

■抗菌(※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		抗菌剤の種類	便器部：無機系 ウォシュレット部：無機系
			抗菌性能持続性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。		安全性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	便器タイプ	抗菌加工	禁止事項	ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		便器部	ウォシュレット部	取扱注意事項
	セフィオンテクト*	○	○	
		便器ボウル上面	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(ボタン)	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

* 陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすいTOTO独自の技術です。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、
定期的な点検(有料)をおすすめします。
また、長期間(10年以上)ご使用の温水
洗浄便座は買い替えをご検討ください。
販売店、工事店またはメーカーへ
ご連絡ください。

故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。
異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、
止水栓を閉めてご使用を中止し、
販売店、工事店またはメーカーへ
ご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

1

まず自分で
安全チェックを

2

異常があれば
販売店、工事店
またはメーカー
にご連絡を

3

長期間お使い
の製品は点検と
買い替えを

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- ☐ 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- ☐ 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- ☐ 便座にひびや割れがある
- ☐ 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある

- ☐ 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)
- ☐ 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている(内部の電子・電気部品が被水)
- ☐ 電源コードが熱くなっている
- ☐ 電源プラグの差込部が発熱・変色している

次のような症状は、火災や感電の原因になります。
電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、
工事店またはメーカーへご連絡してください。

安心・安全
に使ってね!



一般社団法人 日本レストルーム工業会

〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18 <http://www.sanitary-net.com>

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

交換部品/別売品

●仕様、品番、希望小売価格などは、予告なく変更する場合があります。

交換部品

■給水フィルター(P.33)



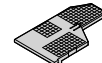
品番	TH66435R
希望小売価格	¥200(税抜)

■給水フィルター付水抜栓(P.32)



品番	TCM1790
希望小売価格	¥1,500(税抜)

■脱臭フィルター(P.31)



ご購入には、便ふた裏に記載している色名が必要です。

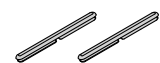
品番	TCM1791
希望小売価格	¥510(税抜)

■便座クッション(P.11)



品番	TCM1792
希望小売価格	¥90(税抜)

■便ふたクッション(P.11)



品番	TCM2095
希望小売価格	¥1,200(税抜)

■脱臭カートリッジ(P.49)



品番	TCM1788
希望小売価格	¥1,200(税抜)

別売品

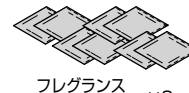
■フレグランスセット

心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

ケースを脱臭排気口(P.11)に取り付けて、
フレグランスオイルシート^{※1}を入れたト
レーを差し込みます。



ケース
トレー
(フレグランス
後付けキット用)



フレグランス
オイルシート^{※1} × 8
トレー
(フレグランス
機能付用)

セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 ケース……………1個 トレー……………各1個
希望小売価格	¥1,800(税抜)
品番	フローラル………TCA280 石けん……………TCA281 ウディ……………TCA282 シトラス……………TCA283 フローラル・石けん・ウディ・シトラス (各2枚)……………TCA284

※1 取り替えるときは、必ず専用のフレ
グランスセットをお求めください。
交換の目安は約30日間です。
(一般家庭で標準的な使用条件にて
使用の場合)

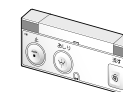
■トレー(フレグランス後付けキット用)



品番	TCM2085
希望小売価格	¥310(税抜)

■らくらくリモコン

※付属のリモコンとの併設が必要です。



品番	TCA338
希望小売価格	¥8,000(税抜)

■クッション(取付説明書付)

便ふたが窓枠・壁などに
当たる場合の、当たり音
軽減に。



品番	TCA301
希望小売価格	¥350(税抜)

■シール(人体検知センサーA用)

センサーの検知範囲を調整するシールです。

品番	TCA299
希望小売価格	¥740(税抜)

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター(裏表紙参照) でご購入の場合

■お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届けが遅れる場合があります。
あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け
予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内に
TOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様でご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内に
TOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担とな
りますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、
一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらか
じめご了承ください。

必要なとき

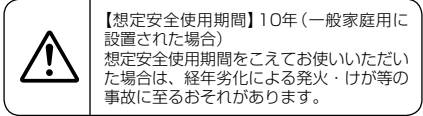
製品の安全使用/ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年(便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。)
- 注意表記(便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。)



2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無料保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭以外(事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
付加条件	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 による
	定格負荷	製品仕様による 標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族(男性2人、女性2人)において、大便:1回/日・人、小便男性:4回/日・人、小便女性:4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする		
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報の提供に使用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細はTOTO ホームページをご覧ください。
※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

お手数ですがウォシュレット部(TCF***)と便器部(CS***)の両方の登録をお願いいたします。

ウォシュレット部 TCF***	+	便器部 CS***	=	セット品番 CES***
ご愛用者登録対象品				

QRコードでの登録

QRコード対応の端末機器をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※通信料はおお客様負担となります。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。



インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

TOTOホームページ
<http://www.toto.co.jp/>

登録に関するお問い合わせは、
TOTO(株)ご愛用者登録相談室へお願いします。

TEL ☎ 0120-55-1172

受付時間: 平日9:00~17:00

(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生じる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故(火災、感電、やけど、けが、水漏れなど)を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか?
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか?
- 水漏れがありませんか?
- 正常に作動していますか?

リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか?

電源プラグ

(目安: 月1回)

- ほこりが付いていませんか?
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか?

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりはありませんか?
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか?

止水栓

- 水漏れがありませんか?
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりはありませんか?

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか?
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりはありませんか?
- 水漏れがありませんか?

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか?
- 正常に作動していますか?



便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか?
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか?
- 正常に作動していますか?
- 便座クッションがはずれていませんか?

便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか?
- 水漏れがありませんか?

便器と床の間

- 水漏れがありませんか?

点検箇所	実施日(年・月・日)		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日(年・月・日)		
便ふた	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
便器	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店・販売店	TEL - - ⑨
	〒		〒	
	おところ			お取付日
品番	ウォシュレット一体形便器 NJ2・NJ1 CES(TCF)999型 CES(TCF)998型		保証期間	ウォシュレット部 ≫ お取付日から1年間 便器部 ≫ お取付日から2年間 (防水機能 ^{※1}):お取付日から5年間

※1 防水機能保証範囲例：便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、取扱印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質(水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水)の給水による不具合
 - 車輻、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - ゴミかみや水あか固着による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、取扱印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010